


徐州兵段に服従す

鐵道併合の結果各種の關係よ

同地方は本年稀有の旱天打續き
掘はらず泰川水利の完成により

日英蘭三國公使協定
正午林公使を我公使館



[illegible]

十日朝仁川沖に現はれたる超低氣壓
 の外側に同日午後支那青島附近に優
 劣なる低氣壓現れ潮次半島に接近し
 たる爲め十一日夜來朝雲谷川に降雨を
 催せり十一日朝は低氣壓に隨ひ雨に
 達して益々發達せる爲め龍岩浦地
 方にて豪雨あり十一日午前六時迄の降
 雨量は百十餘分に達し尙各各地とも降
 雨中にて西岸一帯南風強く雨して各
 地の降雨は十一日中繼續す可き見ゆ
 なり(日本氣象協會報告)十一月廿九日九時七分

本年の雨量は甚だしく寡い

木は倒され、寺町二十七番地沈
 の所有家は倒壊し府廳橋内の
 名文藝(一書物外主成)

▲一口喰其門々の事」
 「出陰道が直では良家の屋かや
 害處で埋められたものだ」だ
 こんに盛衰し憂ひのこ

御皇崩れとして市内各町
 所は倒壊し此の天候

◆十一日中 霰雪す
 であるが十二日早朝には雨
 午後に至りては強烈な風も収
 らうとの事である仁用

獨逸人仁用
 シールバームと姓
 洋京中なりし獨逸人ポール

[illegible]

一部の豪雨、西岸一帯南風強し、十日朝仁川沖に現はれたる高低氣壓の外別に同日午後支那青島附近に低雨量は百十軒餘に達し尙各地とも降

りこんなには腹(煮)きいのだな
 (二男) 京紙 金太 太郎
 願者(高倉) 時人は 財治とされクエツヘリ
 行徳の外でやがンを拵りたせうだ 里木
 へん 鴨子 孫に 賣れたら
 京紙 存海 和尙

薩中なりし獵遊人ポール
 ム夫妻は十日午後五時南大
 にて仁川へ向ひたるが同人
 シールバリーと號名し居る

泊り客から盗む

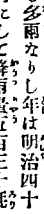
今、の處農民は心配するに及ばぬ
 昨今京城地方は連日に互に賑々々々南
 あるため地方農民の如きは此の上の
 手取は式三百四十七毛となり、女

い、披露上は便りに激強を極め十一
 ◆風雨暴威を振ひつづる
 目下風雪厲害に著手申である、期
 如く陸上の
 實家より送り來りし郵便小
 枚此の價格四圓五十錢の
 に開封の上著服したること
 し高戸石が娯業を罷めて京
 知人の居所に寄宿し居たる

〓〓 暢氣なことも暢氣だが又苦しい。〓〓
 ◆◆ 夏の魚釣と冬の銃獵
 暗闇を逃れて明みへ

に罹るの外なく故に今後のことは豫測し難きも本年の雨期たる六七月は例年にして雨量甚だしく、殊に今最近十年間の統計七月の雨量に據れば最も多雨なりし年は明治四十一年の七月にして降雨量五百三十耗あり

器
危
き
傘
四
十



A black and white illustration showing a person from the waist up, holding a large, open umbrella. The person is wearing a dark coat and a hat. The background is dark and rainy, with raindrops visible. The illustration is positioned on the right side of the page, below the main text.

魚釣る然かも一絲を垂るれば一尾獲る魚籠

九日夜安藝倉橋沖に御假泊の宮殿下には十日朝香川縣小豆島

向は午後二時に島御参、第十師團長香川縣部下等の統監を受

頗る多し

京畿道以西たる黃海道、平安南道は六月下旬より七月二三日に亘る降雨を以てしても尙ほ雨量の不足を訴へし面積少なからざりしが十日來の降

よしは
假令それ程でなくともこの釣り
垂れてゐる時だけは眞から島生活
寂寥を忘れ不自由を忘れ僅かに
夢を忘れる

か十一日神戸寄港の客船定なり
大板特

・ actual daily from china war
・ 漁船の歌々にて

何許でも差違

雨は多大の雨量を示し平年の如き十一日朝までに七十ミリの雨を見たる位にて黄海の平野も恐らく灌水鯨を脱したるべしと某當局は語りつゝあり尙ほ既に掲節は七月申に入りたるため今日に於いて颶の暴衝をなす



深川伍米特出	一日現在高	六七八
	鮮米	三〇七
	濁米	二六八
	半米	二六八

[illegible]

本郎船	五、〇〇	三三、〇〇
上野株	五、〇〇	三三、〇〇
馬米蝦	五、〇〇	三三、〇〇
京新株	五、〇〇	三三、〇〇

[illegible]

限寄付 二三、〇〇
限寄付 二三、五九
限寄付 二四、三〇
八節

[illegible]

大豆は不勢別

洋傘は好調 （原料材料）
其に引合ひし工賃の如き、
拂返に若く且工賃亦甚高なり
と各商何れも好調なる中に、
傘は久しく安値なりしを知り、
より減額して販賣せしむる所
あり。然し各商販賣の文の
間、
先 （原料材料）
兵卒より前番來著て、
二十五日九時、
先 （原料材料）
兵卒より前番來著て、
二十五日九時、
先 （原料材料）
兵卒より前番來著て、
二十五日九時、

著者の二十餘年八十餘處に商
 のあり斯内
 最も近内地正米
 は其だ目免ましきもの
 二又面二は南条榮式

下關相場

朝鮮白米は依然平手堅く、午後八時
の輸入あり、又下地賣り物連の概
外産地と相角あること、今後は概
合合なるもの、特に内地米の概
多さるる米主の組織なる移り、相
角小市に疎疎、別々相角物の賣り
三十八節四十七錢二

仁川米豆取引所仲買人

全仲買店

主任 西川 平治郎
電話 八八五番 二〇番
電話 二五九番

十一日の九月限

寄付 付二十兩十六錢
正銀 銀三十三錢
安直 直三十七錢
高直 直三十七錢
出米 米五萬五千石
前高 高五萬五千石
前銀 銀三十七錢

仁川米豆取引所

足願る遅々たるものありて相

[illegible]

外に住所氏名明記の
紙一枚毎に紙上の

又久は天
風

あ

雨後曇り

晴 月夜出

五十二

仁丹 午前十一時
午後二時
午後四時
午後六時
午後八時
午後十時
午後十二時

〇〇〇
一五〇七
三七九
西高直

健氣なる 我郵便送人

北京天津行車にて戦亂の巷

去る七日午後九時、北京から天津へ向かう列車に乗る。車内は、戦亂の影を帯び、人々の表情は憂鬱である。車窓からは、荒廃した街並みが目に入る。戦亂の影響は、人々の生活に深く及んでいることが実感される。

官廳の暑中休暇

官廳の暑中休暇は、毎年恒例の行事である。今年は、七月十日から二十日まで、官廳は閉鎖される。この期間、公務員は各自の休暇を利用する。市民生活には、多少の影響があるが、慣例として受け入れられている。

害鳥捕獲願多

害鳥の捕獲は、農家の大きな悩みの一つである。農家は、害鳥による被害を軽減するために、捕獲を希望する。政府や農協は、捕獲の方法や報酬について、支援を行っている。

美しき友情

友情は、人生にかけがえのないものである。美しい友情は、人々の心を温め、力を与える。友誼の大切さを、多くの人々が実感している。

暗殺せられたりと傳へらるる 清倫員子

清倫員子、暗殺の噂にさらされている。この噂は、社会に大きな衝撃を与えている。関係者は、真相を究明するために、捜査を行っている。



讀者割引

本紙の讀者には、特別の割引が適用される。これは、讀者の感謝として行われている。割引の条件や対象は、本紙の裏面に記載されている。

鮮人厭世自殺

鮮人の一人が、厭世のあまり自殺した。この事件は、社会に大きな衝撃を与えている。関係者は、原因を調査している。

比類なし

比類なき出来事が発生した。この出来事は、人々の注目を集めている。関係者は、真相を究明するために、捜査を行っている。

文藝賞

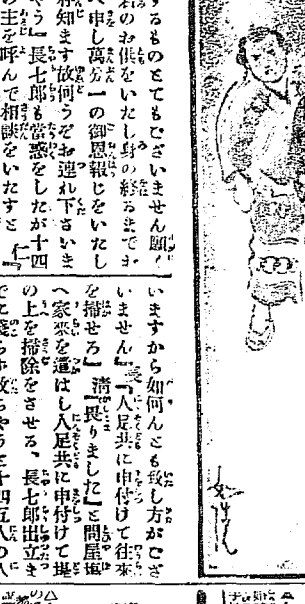
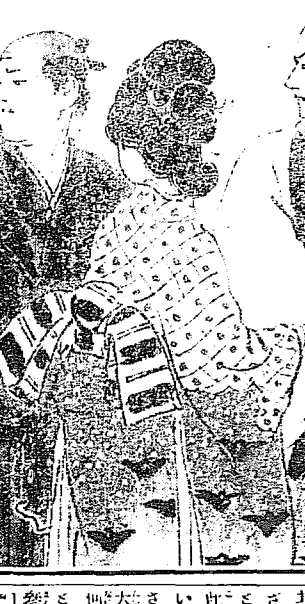
文藝賞の授賞式が行われた。優秀な作品が表彰された。授賞式は、盛大に行われ、受賞者は喜びを表現した。

神社とお寺と

神社とお寺の違いについて、解説が行われた。両者は、日本の文化に深く根ざっている。その違いを知ることは、日本の文化を理解する上で重要である。

明君道中記

明君の道中記。明君の旅行記として、その経路や見聞が記されている。この記は、明君の性格や考え方をよく表している。



有給外勤社員募集

有給外勤社員を募集しています。経験者優遇。興味のある方は、お問い合わせください。

業務擴張廣告

業務擴張の廣告。当社のサービス範囲が拡大されました。お客様のニーズに応えるために、新たなサービスを提供いたします。

仲買店

仲買店の広告。様々な商品を扱っています。価格交渉も承ります。お気軽にご相談ください。

水銀

水銀の広告。高品質の水銀を扱っています。工業用途に適しています。

青酸加里

青酸加里の広告。様々な規格の青酸加里を扱っています。お問い合わせください。

大正館

大正館の広告。様々な商品を扱っています。価格交渉も承ります。お気軽にご相談ください。

浪花館

浪花館の広告。様々な商品を扱っています。価格交渉も承ります。お気軽にご相談ください。

黄金館

黄金館の広告。様々な商品を扱っています。価格交渉も承ります。お気軽にご相談ください。

酒清良醇

酒清良醇の広告。高品質の酒を扱っています。お問い合わせください。

水銀

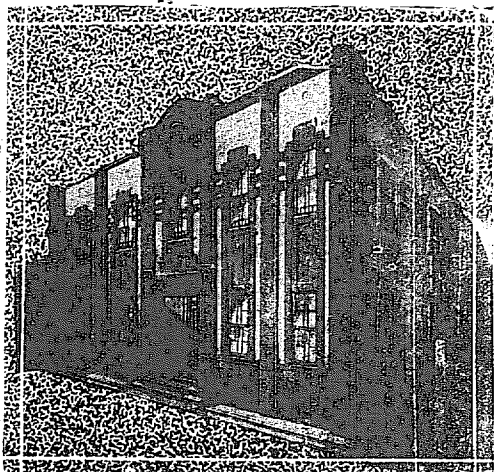
水銀の広告。高品質の水銀を扱っています。工業用途に適しています。

青酸加里

青酸加里の広告。様々な規格の青酸加里を扱っています。お問い合わせください。

料容美新最るせと礎基を理學

美顔ユーマー



名譽ある美顔ユーマーを
創製したる

桃谷研究試験所

■ 顧問 醫學博士 山本淳二氏
■ 全 同業學士 齋藤 銳助
■ 全 同業學士 小磯勝次郎
■ 全 同業學士 米倉 昌達
■ 技師 理學士 西澤勇志智
■ 所長 藥學士 桃谷幹次郎

學理に實驗に
完全優秀を期したる美顔ユーマーは
各宮家御用美容術大家マリールウ
ズ嬢の嚴密なる試験の上、尊貴の御
用に推奨せられ、常に光榮ある御用
を拜す。



美容術大家
マリールウズ嬢

最新の學說を 應用したる美容料

美顔ユーマーは、丹波藥學博士の深遠なる
學理と山本醫學博士の醫學上の見解を基とし、
桃谷研究試験所に於て創製したる化粧
料にして、本品を常用すれば、
▲素顔の美を増し
▲キノ細にツヤをよくし
▲日焼を防ぎ色を白く
▲アレ止めにも此上なく
▲化粧料として白粉に美しきツヤを添
へ御化粧の美しさを増す。

花王石鹼

元人店理代
會

[illegible]